

GRC(Governance-Risk-Compliance)領域 全量モニタリング×業務適応を支援する ワンストップメニュー提供開始に関するプレスリリース

ZL UP× 生成 AI による業務支援のお知らせ

NS フィナンシャルマネジメントコンサルティング株式会社(代表取締役社長:住元秀嗣 以下、「弊社」または「NSFMC」)は、ZL Technologies, Inc. (本社:アメリカ合衆国カリフォルニア州ミルピタス、CEO: Kon Leong、以下「ZL テクノロジーズ」)の ZL Unified Platform(以下、ZL UP)と生成 AI を活用したモニタリング業務支援の新たな取り組みについてお知らせ致します。本取り組みは、チャットやメールの非構造化データを用いた業務モニタリングの高度化を実現し、企業内での健全な経営管理・業務効率化をワンストップに支援することを目的としています。

ZL UP × 生成AI 提供メニュー







ZL UPをベースに実業務での活用方法メニューです 言語的な非構造データを格納するZL UPは、 生成AIとの相性も良く、多くの場面で利活用可能です

全量モニタリング×業務適応を 支援する ワンストップメニュー

Point 1

・豊富な**業務知見**に伴う コンサルテーション

Point 2

- ・ ZL UPによる全量モニタリング
- · NSSOLによるインプリメンテーション

Point 3

・生成AIによる大幅な負荷削減

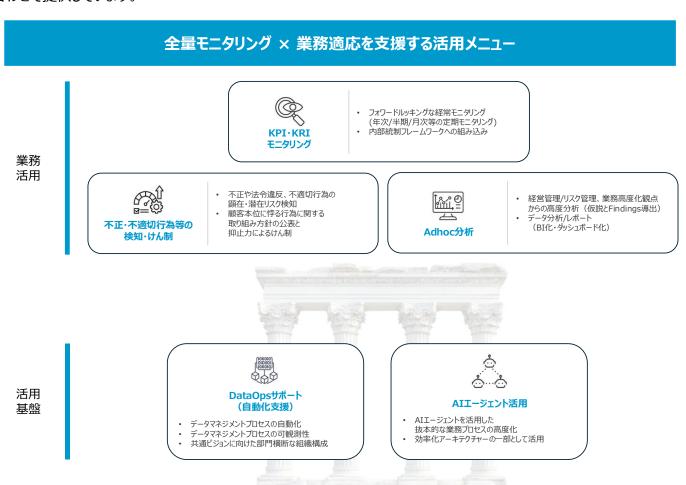
活用領域

ZL UP × 生成 AI の活用領域は多岐に渡り、GRC 領域の他、HR 領域や Business 領域各種に活用可能です。経営理念の評価、内部監査支援、コンダクトリスク管理、人的資本経営、勤怠状況の把握、営業活動の分析、業務・サービストレンドの把握などが含まれます。また、フォーワードルッキングなモニタリングや内部統制フレームワークへの組み込みも可能です。



活用メニュー

各社様の業務実態に合わせた適切な業務支援を行います。また、豊富なインプリメンテーション知識や活用基盤の提供も 合わせて提供しています。



高度データ利活用メニュー(既存データとのシナジー)

ZL UP×生成 AI の導入後には、既存の自社データとも組み合わせた高度なデータ利活用が可能となります。 非構造化データの格納基盤としての ZL UP × 既存の基幹データや DWH などの構造化データとの組み合わせから、様々なデータ分析に利活用できます。日鉄ソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:玉置和彦、以下「NSSOL」)のオファリングアセットを活かし、法務・コンプライアンス部門に留まらず全社的なデータ利活用を強力に推進いたします。







今後も NSFMC は、「金融とテクノロジーの融合」により、お客様のチャレンジに全力で向き合い、創造から運用までの実現プロセスに伴走する、未来志向の金融コンサルティングの提供により貢献しています。

本件に係る問合せ先/コンサルティング第一部(田斎)

Tel: 03-6899-6910 (代表)

e-mail: contact_nsfmc@nsfmc.nssol.nipponsteel.com

NSFMC、NSSOL、NS(ロゴ)は、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。 本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。